

一般会計 歳入・歳出予算の執行状況

(歳入・歳出予算現額 400億5,002万円)

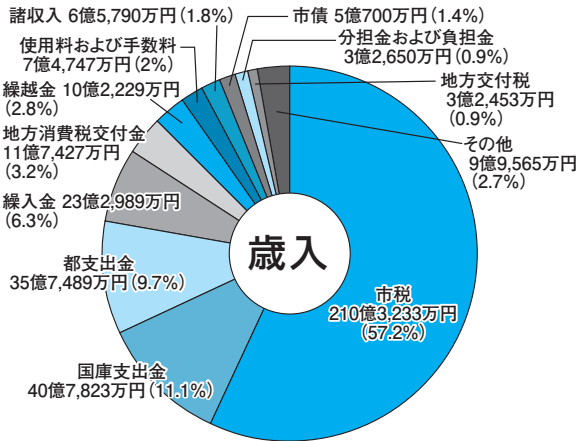
一般会計の歳入予算の執行状況は91.8% (昨年度は88.5%) となりました。決算時の歳入予算の執行率は、例年ほぼ100%となっています。平成22年度も、出納整理期間に、事業完了に伴う国や東京都からの補助金や借入金の収入が見込まれるため、予算額どおりの決算となる見込みです。

歳出予算の執行状況は91.7% (昨年度は89.5%) となりました。例年、決算時の歳出予算の執行率は95%前後となっています。3月末に完了した事業の支払いや光熱水費など月額払いの3月分支払いが出納整理期間で行われ、最終的には平成22年度も97~98%程度の執行率となる見込みです。

歳入

収入済額 367億7,095万円
(対予算収入率 91.8%)

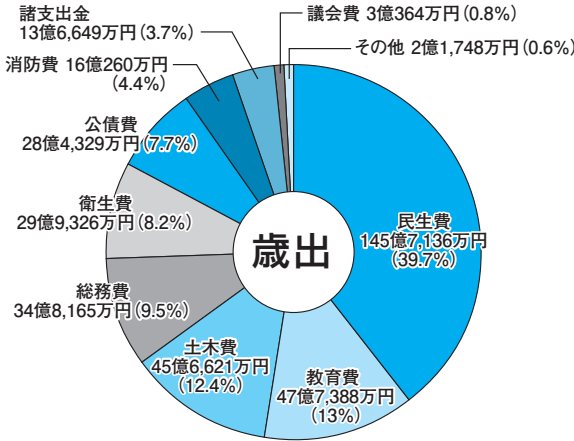
(半期ごとの状況) 上半期 175億6,384万円
下半期 192億 711万円



歳出

支出済額 367億1,986万円
(対予算執行率 91.7%)

(半期ごとの状況) 上半期 160億5,286万円
下半期 206億6,700万円



市財政状況の作成および公表に関する条例に基づき、「予算」と「決算」のほかに半期ごとに予算の執行状況や市の財産、市債残高などを公表しています。今回は平成22年度下半期(平成22年10月1日~23年3月31日)の財政状況をお知らせします。

なお、お知らせする金額等は平成23年3月31日現在のものであり、決算額ではありません。市の会計は、4月1日から5月31日までの間が前年度の出納整理期間(*)となるため、平成22年度の決算額は出納整理期間終了後に確定します。

(*)出納整理期間(前会計年度未だに確定した債権債務について所定の手続きを完了し、現金の未収未払の整理を行うための期間のこと)。

↓ 財政課 (内552)

**市の財政状況を
お知らせします**
平成22年度下半期 (10月~3月)

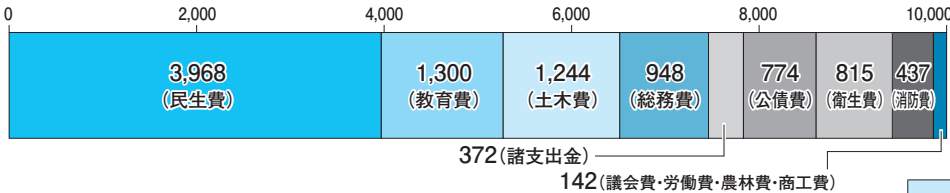
市民1人当たりの一般会計歳出の使いみち

一般会計の支出済額を使いみちごとに分類し、市の人口で除して市民1人当たりの額を算出しました。(市の人口=117,371人 (平成23年4月1日現在))

内 容	市民1人当たりの額	前年度
福祉の充実のために(民生費)	124,148円	100,214円
学校教育や生涯学習、文化財の保護のために(教育費)	40,673円	44,598円
道路・駅周辺整備や交通安全のために(土木費)	38,904円	38,980円
市役所の運営や市税の賦課・徴収のために(総務費)	29,664円	41,834円
特別会計への繰入金・貸付金や基金積立のために(諸支出金)	11,642円	9,035円
市債(市の借金)の元金・利子償還のために(公債費)	24,225円	24,380円
健康の増進や衛生管理・ごみ処理のために(衛生費)	25,503円	24,287円
火災などの災害対策のために(消防費)	13,654円	13,031円
議会運営や経済・農産振興のために(議会費・労働費・農林費・商工費)	4,440円	4,404円
合 計	312,853円	300,763円

前年度に比べ、市民1人当たりの支出合計は12,090円増となりました。総務費が減額となっている一方で、子ども手当等の影響で民生費が増額となっています。特別会計…特定の事業・資金などについて、特別の必要がある場合に、一般会計から区別してその歳入歳出を別個に処理する会計をいいます(法律で特に定めるものを含む)。

一般会計の歳出1万円当たりの使いみち(円)



平成22年度 全会計の歳入・歳出予算の執行状況

会 計	予算現額	収入済額	収入率 (%)	支出済額	執行率 (%)
一般会計	400億5,002万円	367億7,095万円	91.8	367億1,986万円	91.7
土地取得	4億6,943万円	4億6,943万円	100.0	4億6,942万円	99.9
国分寺駅北口地区第一種市街地再開発事業	29億1,405万円	13億 488万円	44.8	27億5,305万円	94.5
国民健康保険	97億1,616万円	85億1,217万円	87.6	87億2,401万円	89.8
老人保健(医療)	845万円	744万円	88.0	424万円	50.2
下水道事業	48億6,429万円	46億1,825万円	94.9	46億4,357万円	95.5
介護保険(保険事業助定)	57億2,756万円	52億7,186万円	92.0	51億6,885万円	90.2
後期高齢者医療	20億 11万円	19億 730万円	95.4	19億5,749万円	97.9
地域バス運行事業	3,439万円	1,603万円	46.6	2万円	0.0
全会計合計	657億8,446万円	588億7,831万円	89.5	604億4,051万円	91.9

市債の状況 (平成23年3月31日現在)

道路・公園・小中学校・下水道などの公共施設整備のために、国や都、金融機関等から長期に借り入れて調達した資金のことを「市債(市の借金)」といいます。整備された公共施設は将来にわたって使用しますので、この費用を現在の市民の皆さんだけではなく将来の市民の皆さんにも負担していただくことにより、世代間の負担を公平にします。前年度の市債残高は、元金479億5,653万円、利子79億767万円、合計558億6,420万円、今年度はそれぞれ42億2,492万円、12億4,367万円、54億6,859万円の減となりました。市民1人当たりでは、元金が3万円、利子が1万円、合計で4万円の減となりました。

項 目	元 金	利 子	合 計
金額	437億3,161万円	66億6,400万円	503億9,561万円
市民1人当たり	約 37 万円	約 6 万円	約 43 万円

市有財産の状況 (平成23年3月31日現在)

土 地	建物	物 権	出資による権利等	物 品	債 権	基 金
市庁舎用地 学校用地 図書館・公民館用地 公園用地 保育園用地 市民スポーツセンター等用地 福祉センター用地 西恋ヶ窪緑地	市庁舎 小学校(10校)中学校(5校) 公民館・図書館(併設5館) 保育園(6園) 児童館・学童保育所 地域センター・公会堂 民俗資料室	地上権	(財)健康福祉サービス協会出せん金 国分寺市土地開発公社 JR東京西駅ビル開発(株)出資金 地方公共団体金融機構 (財)東京しごと財団ほか	一件100万円以上の自動車等備品類	国分寺市土地開発公社貸付金 国分寺市シルバー人材センター貸付金ほか	財政調整基金 公共施設整備基金ほか11件 国民健康保険高額療養費資金貸付基金 国民健康保険出産費資金貸付基金 信時音楽奨励基金
計 464,081.16㎡(半期で6,543.72㎡増(史跡公園用地ほか))	計 160,430.76㎡(半期で53.21㎡増)	1,303.81㎡(半期で変動なし)	計 5億5,790万円(半期で変動なし)	287点(半期で7点減)	計 31億9,449万円(半期で土地開発公社貸付金11億9,458万円減)	計 51億3,480万円(半期で21億2,102万円減)

区 分	市債の現在高			内 容
	元 金	利 子	合 計	
一般会計	220億7,392万円	22億5,164万円	243億2,556万円	
総務債	2億 43万円	637万円	2億 680万円	地域センター建設、西国分寺駅東地区公益施設用地取得
民生債	21億7,798万円	2億8,053万円	24億5,851万円	高齢者在宅サービスセンター建設、高齢者複合施設建設
衛生債	14億 968万円	1億8,627万円	15億9,595万円	健康福祉サービス協会出せん金、清掃施設ダイオキシン対策、保健センター建設
土木債	50億9,809万円	4億9,890万円	55億9,699万円	道路整備、公園整備、エックス山緑地保全用地取得、国分寺駅自転車駐車場整備
教育債	34億6,616万円	3億6,896万円	38億3,512万円	小中学校建設および改修、公民館・図書館建設、教育センター建設
臨時財政対策債	59億5,261万円	6億4,866万円	66億 127万円	一般財源の不足分に充当
減税補てん・減収補てん債	37億6,897万円	2億6,195万円	40億3,092万円	市民税等減税分の補てん、税収の補てん
特別会計	216億5,769万円	44億1,236万円	260億7,005万円	
土地取得	21億9,268万円	1億 229万円	22億9,497万円	武蔵国分寺公園用地取得事業
国分寺駅北口地区第一種市街地再開発事業	24億1,161万円	1億7,815万円	25億8,976万円	国分寺駅北口再開発公共事業用地取得
下水道事業	170億5,340万円	41億3,192万円	211億8,532万円	公共下水道整備

一時借入金の状況 (平成23年3月31日現在)

特別会計	一時借入金の現在高		
	元 金	利 子	合 計
国分寺駅北口地区第一種市街地再開発事業	9億6,000万円	4万円	9億6,004万円

→ 財政課(内552)